



代表取締役社長
まつもと こうじ
松本 考二

Profile

1979年3月生まれ。39歳。
千葉大学工学部卒業後、制御・計測機器メーカーにエンジニアとして就職。2004年に創業5年目の弊社に介護職として入社。横浜事業本部長、人事本部長を経て、2013年に30代の若さで代表取締役社長に就任。

「ドミナント展開」が最大の強み

ミモザ株式会社は、関東1都4県に133カ所の事業所を設置し、総合的な介護サービスを提供しております。

弊社の強みは、事業エリアをあえて集中させる「ドミナント展開」を実施していることです。ターゲット地域を絞り込むことで、ご利用者様のお住まいの地域近辺で、各段階ごとの幅広いサービスが提供可能に。「通い」「泊り」「訪問」から「入居」まで、ワンストップサービスでご利用いただけます。介護を必要とされる方は、いつまでも同じ状態が続くとは限りませんので、その時々に合わせてきめ細かなケアができることが大切なのです。

また、「ドミナント展開」は、働くスタッフにもメリットが大きく、通勤の負担を伴わずに一つの地域で多くの事業を経験することができます。また経営面においても、介護事業は「介護報酬」の影響を強く受けるため、一つの事業に特化せず幅広く業務を展開させることで経営バランスが取りやすくなるのです。

ミモザ株式会社

医療・福祉業

今後もドミナント展開を活かしながら、「ミモザにしかできない良質な介護」を提供してまいります。

「人に関わる仕事」に興味があって

私はずっと理系畑で育ち、大学卒業後はエンジニアとして就職しましたが、3年目で一念発起して介護業界に飛び込みました。

振り返ってみると、幼少期に年下の親戚の子と同居したり、小学校時代に認知症の祖母を看取ったりした経験から、「自分よりも弱い人は守らなければ」という意識が育ったような気がします。その頃から人と関わる仕事に興味があり、創業5年目だったミモザに入社。

弊社には在宅介護から入居施設運営まで、さまざまな事業がありますが、特に力を入れている分野の一つが「認知症介護」です。

認知症の方は、直前の行為や出来事などの「短期記憶」を保持することは難しいのですが、「感情の記憶」は深いところまで残っています。日々誠意を持って接していると、「この人は信頼できる」と心を開いてくれ、私が出動ただけで笑ってくださるようになった方もいらっしゃいます。この“人と人とのつながりがもたらす幸せ”こそが、介護に携わる者の何よりの喜びです。

5年以内にトップ10入りを目指す

ミモザのキャリアプランは、介護のプロフェッショナルを目指す「マイスターコース」と、経営を担う人材を育成する「オフィサーコース」の2つに分かれています。それぞれ技術、知識、資格、マネジメントの研修プログラムを年間を通じて学び、希望があればすべての社員が受講可能。2つのコースを同時に学んでいる、やる気あふれる社員も多くいます。また独自の社内資格制度を設け、試験に合格すると給与がアップ

する仕組みになっています。

2019年3月期の決算では年商90億円を大きく超える見込みで、当面の目標は、5年以内に介護事業で売上トップ10に入ること。さらに25年後にはナンバーワンになるべく、新プロジェクトも次々に敢行しています。

ご利用者様のニーズが多様化する昨今、“時代に必要とされるサービスは何か”を常に問い続けていかねばなりません。これからも、「第二の我が家」のように感じていただける、温かみのあるサービスを提供してまいります。



「介護は究極のサービス業」との発想から、大型クルーズ船に数日間乗り、サービスの真髄を学ぶ研修も。常にご利用者様の目線に立った、温かみのある介護がミモザのモットーです。



時代に合わせた“豊かなシニアライフ”を提供

一問一答

Q-1 求める人材像は？

A-1 人の想いを理解しようと、努力できる方。ご利用者様にも働く仲間に対しても、相手の立場に立って考えることが大切です。

Q-2 仕事のやりがいを教えてください。

A-2 介護職は“短期的なプロジェクト完了”のような区切が少ない分、日常の中の「ありがとう」や「笑顔」が一番のやりがいです。

Q-3 社長の考える優良企業とは？

A-3 ご利用者様や地域社会への貢献はもちろんですが、働く社員が仕事を通じて、自身の成長を感じられる会社だと考えています。

ミモザ株式会社

TSR 企業コード: 29-557188-8
所在地: 〒140-0004 東京都品川区南品川二丁目2番5号
TEL: 03-5796-0630 URL: <https://www.mimoza-care.jp>
事業内容: 高齢者向け福祉サービス、介護施設経営